

基盤研修の決定版

“匠の技シリーズ”のご紹介

★2019年度より、新規2コースが追加されました！！



匠の技シリーズとは…

基盤技術者向けに、普段はなかなか聞くことができない、基盤技術者の先輩のテクニックを体系的な教育コンテンツにした研修シリーズです。「要件定義」「セキュリティ設計」「システム基盤運用」を取り上げ、シリーズ化しました。

※全3シリーズ

【CA3210】
システム基盤
要件定義
入門編

※2019年度新規コース

【CA3310】
セキュリティ
設計入門
～システム基盤編～

※2019年度新規コース

【CA3110】
運用設計基礎
～システム基盤
運用編～

※2018年度より提供

- 初心者の方でもわかりやすく、業務に即役立つ内容が満載です
- NTTデータでシステム基盤担当として開発経験豊富な現役SEが開発したカリキュラムです
- 基盤技術者の先輩のテクニックを体系的に学ぶことができます
- シリーズ全て受講するとシステム基盤の基本をマスターすることができます

こんな方におススメ

基盤系のエンジニアを目指す若年層・アソシエイトを目指す方

ITSP

- ✓ システム基盤Gに所属する若手SEの方
- ✓ 主に業務Gに所属しており、システム基盤Gと連携が必要なGLやPMの方
- ✓ システム開発の雰囲気を知りたい営業や運用保守担当者の方

【CA3210】 2019年度新設コース

匠の技シリーズ ～システム基盤要件定義 入門編～

★システム基盤の要件定義を検討する担当者にお勧めします！！

システム基盤の要件定義には非機能要件の理解が不可欠ですが、非機能要件について正しく理解している人は意外に少ないものです。結果として後続工程で要件定義漏れが原因で手戻りとなるケースが後を絶ちません。そもそも非機能要件とは曖昧さを生む危険な性質を持つため、曖昧さを排除できず、曖昧になっていることすら気付かず要件定義を行っている担当者がたくさんいるためです。

本研修では、システム基盤の要件定義に必須の「非機能要求グレード」について解説を行い、非機能要件とは何かを理解し、実際のプロジェクトでの要件定義例をもとにシステム基盤要件定義の進め方とテクニックをお伝えしていきます。

▶▶▶ 本研修の特徴

- ✓ 非機能要件と非機能要求グレードについて基本から解説していきます。
- ✓ 実在する某システムの要件定義例を題材に、システム開発現場で作成した成果物と例をもとに説明を行うので、要件定義を行うためのテクニックやヒントが満載です。
- ✓ NTTデータでシステム基盤担当として開発経験豊富な現役SEが開発した講座です。

対象者 基盤系のエンジニアを目指す若年層の方

日数 45,000円（税抜）
（48,600円（8%税込））

実施場所 NTTDATA駒場研修センター
（井の頭線駒場東大前徒歩5分）

開催日程

① 2019年7月3日（水）	9:30～18:00
② 2019年10月9日（水）	9:30～18:00

カリキュラム

- | | |
|--|--|
| <p>1. システム基盤の要件定義とは</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ システム基盤に求められるもの ・ システム基盤の要件定義とは <p>2. システム基盤要件定義の品質確保ポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 機能要件と非機能要件 ・ 非機能要件の特徴 ・ 【演習】非機能要件定義に潜む問題 ・ システム基盤の品質確保の難しさ ・ 非機能要件におけるガイドラインの必要性 ・ 非機能要件グレード ・ 業務要件における非機能要件 ・ 品質要求を満たすシステム構成 ・ で機能要件とシステム基盤の関係性 | <p>3. システム基盤の要件定義における検討項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ システム基盤の要件定義における検討項目 ・ 可用性／性能／拡張性／運用／保守性移行性／セキュリティ検討とは <p>4. 開発現場のシステム基盤要件定義</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開発現場における要件定義とは ・ 要件定義の心得 ・ 実際にあった定義プロセス実践 ・ 【演習】非機能要件の整理 |
|--|--|

お申込み

NTTデータ
グループの方

NTTデータグループ社員の方はLearning Dreikulにてお申込みください。
コースコード「CA3210」を入力して検索してください。

NTTデータ
グループ以外の方

メールもしくはお電話にてご連絡ください。申し込みフォームをお送りいたします。
株式会社NTTデータユニバーシティ セールスプロモーション部
メール eigyoun@nttdata-univ.co.jp / お電話 03-5738-3808

★情報システムのセキュリティ対策を要件定義から検討する担当者にお勧めします！！

サイバーセキュリティ対策の実施に代表されるように、世の中にはセキュリティ対策に関する話題や製品で満ち溢れています。しかし、何故その対策を行ったのか、本当に必要な対策だったのか、実は曖昧な要望、要件によりあるべき対策が実施されていないシステムも多く存在しています。セキュリティ対策は、ウイルス対策ソフトやファイアウォールを導入するだけものではありません。確実な情報セキュリティ対策を実現するためには基礎的な知識と重要性、どこから何をどのように守るべきなのか理解する必要があります。

本研修では、実際のプロジェクトで検討した内容を題材とし、要件定義／設計フェーズにおけるセキュリティ対策の進め方とテクニックをお伝えしていきます。

▶▶▶ 本研修の特徴

- ✓ 情報セキュリティ対策を実現するための手順を基本から解説していきます。
- ✓ 時代が変われば陳腐化するセキュリティ技術の説明ではなく、セキュリティ対策における普遍的な考え方を伝えます。
- ✓ 実在するプロジェクトにおけるセキュリティ対策の検討例を題材に、実際に作成した成果物と実施内容から解説を行うので、明日から使えるテクニックやヒントが満載です。

対象者

基盤系のエンジニアを目指す若年層の方

日数

45,000円（税抜）
（48,600円（8%税込））

実施場所

NTT DATA 駒場研修センター
（井の頭線駒場東大前徒歩5分）

開催日程

- ① 2019年7月16日（火） 9:30～18:00
- ② 2019年10月16日（水） 9:30～18:00
- ③ 2019年12月16日（月） 9:30～18:00

カリキュラム

1. 情報セキュリティを検討することの必要性

- ・ 情報セキュリティとは
- ・ インシデント被害と情報セキュリティ対策の重要性
- ・ 情報セキュリティの定義
- ・ 脅威と脆弱性とは
- ・ 情報セキュリティ対策の種類

2. 情報セキュリティ対策の実現方法

- ・ 情報セキュリティ対策実現の手順
- ・ 情報セキュリティ対策範囲を特定する
- ・ リスクアセスメントの実施
- ・ リスク対応の実現検討

3. 開発現場で行われている情報セキュリティ検討

- ・ 実プロジェクトでセキュリティを検討することは
- ・ 【演習】情報セキュリティ対策範囲の特定
- ・ リスクアセスメント実践
- ・ セキュリティ対策案を考える
- ・ セキュリティ対策の決定
- ・ 要件定義と設計の関係

お申込み

NTTデータ
グループの方

NTTデータグループ社員の方はLearning Dreikuiにてお申込みください。
コースコード「CA3310」を入力して検索してください。

NTTデータ
グループ以外の方

メールもしくはお電話にてご連絡ください。申し込みフォームをお送りいたします。
株式会社NTTデータユニバーシティ セールスプロモーション部
メール eigyou@nttdata-univ.co.jp / お電話 03-5738-3808

【CA3110】

匠の技シリーズ 運用設計基礎～システム基盤運用編～

★システム基盤の技術系SEを目指す方や運用設計担当者にお勧めします！！

システム基盤運用、業務運用の検討担当者の多くが「何を検討したら良いのか分からない」と嘆きます。理由は明白、システム個別で違う検討内容が開発標準の共通項として定義できていないからです。そんなあなたに贈る、開発標準では学べない珠玉のノウハウ決定版として、システム基盤運用設計についてお伝えしていきます。

▶▶▶ 本研修の特徴

- ✓ **非機能要求グレードの内容を理解しながら、プロジェクト支援から得られた知見を元に、システム基盤運用設計に落とし込んでいく実践的な方法を解説します。**
- ✓ **システム運転スケジュールと関係の深いジョブとジョブネットについて解説します。**

対象者 基盤系のエンジニアを目指す若年層の方

日数 45,000円（税抜）
（48,600円（8%税込））

実施場所 NTTDATA駒場研修センター
（井の頭線駒場東大前徒歩5分）

開催日程

① 2019年7月10日（水）	9:30～18:00
② 2019年10月3日（木）	9:30～18:00
③ 2019年12月4日（水）	9:30～18:00

カリキュラム

1. システムの運用を考えると

- システム運用とは
- システム運用検討の現状
- システム開発工程における運用設計の位置づけ
- 運用設計が意味するもの
- 【演習】「ユースケースの何が問題か」
- 運用設計の種類

2. システム基盤運用設計の検討項目

- システム基盤運用設計とは
- 非機能要件とは
- 非機能要件の検討
- 非機能要求グレード
- 業務要件の非機能要件
- システム基盤運用設計の検討項目

3. システム基盤運用設計のポイント

- システム基盤運用設計における心構え
- システム基盤運用設計の基本項目
- システム基盤運用設計へ求められること

4. システム基盤運用設計実践

- システム基盤運用設計の進め方
- 運用作業項目の一覧化のコツ
- システム運転スケジュールの全体像
- ジョブとジョブネット
- システム運転スケジュール作成のコツ
- 【演習】日次システム運転スケジュール作成
- ジョブネット設計
- その他の検討項目

お客様の声

※昨年の受講者アンケートより

- ✓ 運用設計、基盤構築を担当しているので、この内容は活かせる。若手にも薦めたい。
- ✓ 経験を通し学んだ知識が体系化されており分かりやすかった。
- ✓ 上流工程から運用について検討するチームが必要な事が理解できた。
- ✓ 非機能要求グレードの解説がとても興味深かった。

お申込み

NTTデータ
グループの方

NTTデータグループ社員の方はLearning Dreikulにてお申込みください。
コースコード「CA3110」を入力して検索してください。

NTTデータ
グループ以外の方

メールもしくはお電話にてご連絡ください。申し込みフォームをお送りいたします。
株式会社NTTデータユニバーシティ セールスプロモーション部
メール eigyoun@nttdata-univ.co.jp / お電話 03-5738-3808